

キャリアあさば - た - キャリアサポーター だより

【第12号】 令和3年(2021年)3月1日 発行
県立川崎高等学校 キャリア支援グループ キャリアサポーター 川勾秀彦



卒業 おめでとうございます

令和2年度(2020年度)卒年次生のみなさん
心よりお祝いを申し上げます。世界の歴史の
大きな転換期を生きていくみなさんに、これ
からの人生できっと役に立つ情報を紹介し
て、はなむけにしたいと思います。
1年次生・2年次生もぜひ読んでください。



木の枝とみるか、花咲く前のつぼみとみるか。
つぼみは固いほど、咲く花は美しいという。
県立川崎の春はもつ目の前。季節を大切にしていね。

人生の生き方

① 自分で選択した道が一番正しい選択

みなさんは進路の選択をして、この川崎の地を旅立とうとしていますね。これからの人生は「選択」の連続です。しかし「選択」には後悔することも多いです。 「もっと〇〇すればよかった」「やっぱり〇〇の方がよかった」・・・でも、それは違います。自分で選んだのなら、今、進んでいる道が一番正しい選択なのです。なぜなら「人間には自分で選択した道なら、可能性を最大限発揮することができる本能」があるからです。これを「実現傾向」と呼んでいます。自分で選択することを大切にしましょう。

② これからの生き方は柔軟さと行動力

新型コロナの影響で、我が国もオンラインが当たり前になりましたね。わずか一年前では考えられませんでした。現代社会はちょっとしたきっかけで大きく変わります。時にはこだわりも大切ですが、環境に合わせて、自分をやわらかく変化させながら生きていきましょう。この考え方を「プロティアンキャリア」と言います。また「好奇心」「冒険心」「持続」「ポジティブ」「柔軟」の5つの姿勢を大切にして行動していれば、偶然の出来事や出会いで、生き方は決まってくる。この考え方を「ブランド ハップンスタンス セオリー」と言います。何やら難しい名前ですね。興味のある人は調べてみてください。これからの人生をいきいきと過ごせる生き方のヒントが見えてきます。※高校生のみなさん向きにわかりやすく説明しました。

③ 他者の人生と自分を比較することは時間のむだ

ネットの発達で他者の生き方がよくわかるようになりました。参考になることもありますが。しかし他者の仕事はどうだ、年収はいくらだ、学歴はなにで、勝ち組負け組だとか、何かと自分と他者を比較する社会になりました。それは、人生には何の役にも立たない全くむだな時間です。他者ではなく過去の自分と今の自分を比較するのは。その方がずっと人生には大切なことなのです。

こま 困ったとき、悩んだときの解決法



困ったり悩んだときは、遠慮しないで早めに誰かをたよりましょう。でも友人や家族に話しにくいことはありますよね。そういったときには、専門の相談窓口を利用しましょう。秘密を守って話を聴いてくれるはずです。

相談先を探すときのキーワードを紹介しましょう



① 学校生活、生き方、人間関係に悩んだとき、困ったとき

あなたが大学や専門学校などに通っていて、校内に「学生相談センター」などがあるときはどんどん利用しましょう。また県や市の「青少年相談センター」というところでも相談を受け付けています。「まもろうよ ころ」と検索すると厚生労働省のサイトにつながり、いろいろな相談方法を紹介しています。

■まもろうよころ <https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>



② 就職先、働く場所探しをしたいとき、困ったとき

これから働きたいと言うときに困ったときの相談窓口は「ハローワーク」です。実は、ハローワークは仕事先を紹介するだけでなく、相談員が話を聴いてくれたり、就職に必要な学びもできます。進路について相談にのってくれる人をキャリアコンサルタントといいます。「キャリアコンサーチ」と検索すると国に登録されている身近なキャリアコンを探することもできます。(ちなみに私も登録されています)



③ 仕事をしていて悩んだとき、困ったとき

これからの人生で、仕事をしているときに悩むこともあるでしょう。がまんする時代は終わりました。すぐに話を聴いてもらいましょう。働いている場所以外の人に、です。「総合労働相談コーナー」と検索すると相談窓口がわかります。アルバイトの人も相談できます。また「こころの耳」というサイトもおすすめます。心の健康(メンタルヘルス)に関するいろいろな情報を知ることができます。

■こころの耳 <https://kokoro.mhlw.go.jp/>



卒業生のみなさんが、これからのいきいきとした人生を歩まれることを、神奈川県立川崎高等学校の進路相談室から全力応援しています。

